

片岡聡一 総社市長



「自立できる総社市」

わたしたちが考え
わたしたちが実行するまち

前市長の辞職により、10月14日に行われた市長選挙で、市長に就任しました片岡聡一です。よろしくお願ひします。

「自立できる総社市」。私の目指すまちづくりです。新しいアイデアや発想をもって行政と市民が力を合わせ、「わたしたちが考え、わたしたちが実行するまちづくり」を進めていきます。人口では県下4番目の総社市ですが、全国的な知名度はまだままだです。鬼ノ城や吉備路、雪舟さんなどの資源を生かし、戦略性をもった情報発信を考えています。皆さんから良いアイデアをいただけたらと思います。そして、「総社は面白いよ」と言えるよう、共にごんばりましょう。読者の皆さん、ふるさと総社をよろしくお願ひします。

◆初登庁 決意も新たに



10月15日。「よっし、やるぞ!」とあらためて決意した瞬間でした

◆在京「総社の会」



今秋も開催します。皆さんのお越しをお待ちしています。そして、総社について語り合ひましょう

◆市議会と市は車の両輪



よく相談し、意思の疎通を十分にしながら、市民のために活発な議論を進めていきたいです

レポート

企業誘致

平成19年は、総社市の企業誘致活動のなかでも、とりわけ大きな成果があった年です。

まず、4月3日に紀文食品株式会社の岡山総社工場（井尻野）が完成し、操業を開始。ここは、同社の西日本地区の生産と物流の拠点施設となります。水産練り物食品を中心に、生産ラインも急ピッチで整備され、年末には21ラインで従業員数も



紀文食品岡山総社工場

500人を超えました。

8月29日には、総社市が仲介する形での企業立地協定に調印しました。東阿曾の工場跡地に、精密機械メーカーのコアテック株式会社と有限会社テクノス（いずれも本社は総社市内）が進出することになりました。操業は、それぞれ平成20年の春と秋の予定です。

さらに11月29日、同様の仲介により、中原のゴルフ練習場跡地に、太陽電池のシリコンウエハーなどの加工をする大阪富士工業株式会社（本社：



大阪富士工業の立地協定の調印式

尼崎市)の立地が決定しました。操業は、平成20年12月の予定です。

また、民間業者の主導により、岡山総社インターチェンジのそばに、約9.9畝の流通団地の整備も進んでいます。

このように、新たな雇用の創出と税収の増収、地域経済の活性化につながる明るい話題が多かった1年でした。

新人画家の登竜門

応募する人は、所定の出品票の提出と出品料の振り込みを、平成20年5月30日(金)までに



前回の雪舟大賞の「黄昏」

http://www.city.soja.okayama.jp/kyoiku_bunka/bunka/bokusaiga/bokusaiga-bosyuu.jsp

画展 墨彩画公募 2008

墨彩画作品を募集中

問い合わせ 総社市文化振興財団

☎086663491

墨

彩画とは、墨に彩を加えて描く絵のこと。画聖・雪舟を顕彰し、雪舟を通して総社市を全国へ発信しようとして、平成8年に始まった墨彩画公募展も、今回で7回目を数えます。

募集している墨彩画は、未発表のもので、テーマは自由。応募点数は、1人2点以内です。作品本体の大きさはF100号以内のもので、応募する人は、所定の出品票の提出と出品料の振り込みを、平成20年5月30日(金)までに

行ってください。賞は、雪舟大賞(1点)300万円、審査員長賞「平山郁夫賞」(1点)200万円、特選(3点)100万円。これらの賞の作品は、買い上げとなります。新人画家の登竜門ともいわれる公募展です。周りにそのような人がおられたら、勧めてみてください。